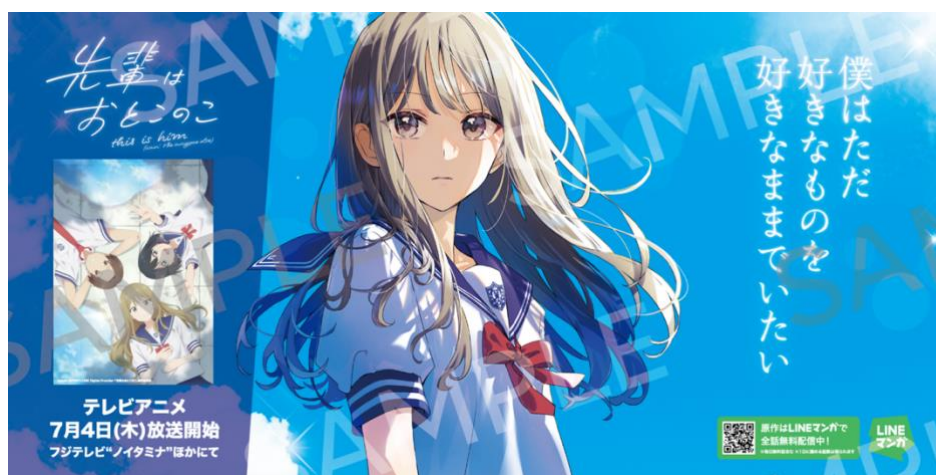


**LINE マンガオリジナル作品『先輩はおとこのこ』テレビアニメ放送直前！
首都圏 30 箇所の学校周辺に「“好き”に正直になれる」屋外広告を掲出中
～“ぱいのこの日”学生限定上映会招待キャンペーンも同時開催！～**

LINE Digital Frontier 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高橋将峰）は、当社が運営する電子コミックサービス「LINE マンガ」 <https://manga.line.me/> のオリジナル作品『先輩はおとこのこ』（作：ぼむ）のテレビアニメ放送を記念して、本日 2024 年 7 月 1 日（月）より首都圏 30 箇所の学校周辺に屋外広告を掲出します。



「LINE マンガ」オリジナル webtoon 作品『先輩はおとこのこ』（作：ぼむ）は、マンガ投稿サービス「LINE マンガ インディーズ」への投稿をきっかけに、2019 年 12 月に「LINE マンガ」でトライアル連載をスタートし、圧倒的な読者の支持を受けて本連載へとステップアップした「LINE マンガ インディーズ+」レーベル作品です。

「次にくるマンガ大賞 2021」Web マンガ部門で 3 位、AnimeJapan 2022「第 5 回アニメ化してほしいマンガランキング」1 位を受賞しており、日本語に加え、世界 7 カ国語でも配信されている大人気作となっています。

また、現在「LINE マンガ」では一度完結した本編の前日譚を描く「出会い編」（101 話～）が好評連載中です。

そして待望のテレビアニメが 7 月 4 日（木）よりフジテレビ“ノイタミナ”ほかにて放送を開始します。

このたび、テレビアニメ放送を記念し、首都圏の通学路を中心とした 30 箇所に屋外広告を掲出します。

作者・ぼむ先生による「まこと」「咲」「竜二」の美しい描き下ろしイラストとともに、それぞれ “好き” な気持ちに正直になれる作中のせりふが描かれています。

この屋外広告は特設 Web ページ上でも公開されており、広告デザインを SNS でシェアしていただいた学生を対象に、約 300 名を 8 月 1 日＝“ぱいのこの日”上映会に招待するキャンペーンも実施。放送よりも一足はやく第 5 話を観ることができる先行上映会です。

さらに、「LINE マンガ」では本日 7 月 1 日（月）から 7 月 31 日（水）まで『先輩はおとこのこ』が 23 話まで完全無料話として公開するキャンペーンを開催中。

また、テレビアニメ放送を記念し、原作者・ぼむ先生描き下ろしの『先輩はおとこのこ』LINE スタンプも好評発売中です。

テレビアニメ「先輩はおとこのこ」とともに、原作『先輩はおとこのこ』および「出会い編」も合わせてお楽しみください。

「LINE マンガ」は、マンガ市場のさらなる発展と活性化を目指し、引き続き様々な取り組みを強化していきます。

LINEマンガ

■『先輩はおとこのこ』屋外広告について



掲出期間：2024年7月1日（月）～2024年7月28日（日）

掲出場所：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

【ご注意事項】

※本件に関して、周辺建物や媒体元へのお問い合わせはご遠慮ください。

■「“ぱいのこの日”学生限定上映会」について

特設 Web ページ：<https://senpaiha-otokonoko.com/special/campaign/>

8月1日は“ぱいのこの日”！

テレビアニメ『先輩はおとこのこ』学生限定上映会に行こう！

7月1日（月）から首都圏近郊の学校周辺“青春ボード”に掲出を開始した、テレビアニメ『先輩はおとこのこ』放送開始記念広告。

原作者・ぽむ先生の描きおろしイラストを使用したスペシャルな看板を、皆さんの SNS でもぜひ宣伝してください！

LINEマンガ

このページから看板をシェアしていただいた学生の方の中から抽選で約 300 名を「ぱいのこの日上映会」にご招待いたします！

上映会イベント概要

日程 : 8月1日(木) ①13:30 開場／14:00 上映開始／14:50 終了(予定)
②15:30 開場／16:00 上映開始／16:50 終了(予定)

会場 : フジテレビ マルチシアター

内容 : アニメ本編 4・5 話の上映

参加費 : 無料

持ち物 : 学生証

◎参加者全員に「ぱいのこの日ステッカー」をプレゼント！

応募期間

7月1日(月)～7月19日(金) 23:59

※上記期間にポストしていただいた方が対象です。

※当選者の方には、7月25日(木) 夕方に DM にてお知らせいたします。

■原作『先輩はおとこのこ』無料話増量キャンペーン概要

テレビアニメの放送を記念して、原作 webtoon『先輩はおとこのこ』を 23 話まで完全無料公開中。

なお、『先輩はおとこのこ』本編(～100 話)は「毎日無料」機能を使って全話無料でお楽しみいただけます。ただし、1 日に読める話数は限られます。

キャンペーン期間：2024 年 7 月 1 日(月)～2024 年 7 月 31 日(水) 23:59

■原作『先輩はおとこのこ』LINE スタンプについて



テレビアニメ放送を記念し、原作者・ぽむ先生の描き下ろしイラストを使用した LINE スタンプが好評発売中です。

タイトル：『先輩はおとこのこ』ぽむ 描きおろし

販売 URL：<https://line.me/S/sticker/26683093>

販売価格：120 円(税込)または、50LINE コイン

販売元：LINE マンガ

LINEマンガ

■テレビアニメ「先輩はおとこのこ」情報

【放送情報】

2024年7月4日よりフジテレビ"ノイタミナ"ほかにて毎週木曜 24:55～放送予定
※放送時間は変更の可能性がございます

【STAFF】

原作：『先輩はおとこのこ』ぼむ（「LINE マンガ」連載）
監督：柳 伸亮
シリーズ構成：富田頼子
キャラクターデザイン：新海翔斗
プロップデザイン：北山景子
美術監督：安田ゆかり（オリーブ）
美術設定：秋山健太郎（スタジオ Pablo）
色彩設計：鈴木ようこ
撮影監督：上條智也
編集：新沼奈美（グラフィニカ）
3D/CG：齋藤威志（WIRED）
音響監督：本山 哲
音響制作：ビットブルーヴプロモーション
音楽：橋本由香利
アニメーション制作：project No.9

【CAST】

花岡まこと：梅田修一朗／蒼井咲：関根明良／大我竜二：内田雄馬 ほか

【主題歌】

オープニング・テーマ：「我がまま」くじら（Sony Music Labels）
エンディング・テーマ：「あれが恋だったのかな feat. にしな」くじら（Sony Music Labels）

【イントロダクション】

「第5回アニメ化してほしいマンガランキング」1位受賞。
「LINE マンガ」にて1億8000万ビュー（※）を突破した話題作が、ついにアニメ化！

男だけど可愛いものが大好きで、女の子の姿で高校生活を送る“男の娘”・花岡まこと。
ある日の放課後、まことは、“女の子だと勘違いしたまま”の後輩女子・蒼井咲に告白をされる。
「実は自分は男の子なのだ」と打ち明け、告白を断るまこと。
しかしまことの予想に反し、咲はあきらめどころか、「男女両方の先輩が楽しめる」とテンションアップ！
さらに、「私が先輩の初恋の人になってみせます」と宣言して……。

可愛いものが大好きな、まこと。
まことに恋をする、元気いっぱいの後輩・咲。
まことを近くで見守り続けてきた、幼馴染の竜二。

3人の、恋と友情と、成長の物語がはじまる――。

※2024年1月時点

【公式サイト&X】

公式サイト：<https://senpaiha-otokonoko.com/>
公式 X（旧 Twitter）：@painoko_anime

LINEマンガ

■原作『先輩はおとこのこ』作品情報



『先輩はおとこのこ』

作者：ぽむ

URL：<https://manga.line.me/product/periodic?id=Z0000602>

可愛いものが大好きな男の娘・花岡まことは、ある日後輩の女子・蒼井咲に「まことを女子だと勘違いしたまま」告白される。

まことは自身が女性でなく男性だと告げ、さらに「過去に好きな人ができたことないから」と告白を断ってしまう。

しかし、男の娘という事実に対し咲は「男女両方の先輩が楽しめる」と喜んでしまい、さらには「先輩の初恋の人になってみせます」と、まことを振り返らせる宣言をするのだった。

■LINE マンガ インディーズについて

「LINE マンガ」内にある「LINE マンガ インディーズ」<https://manga.line.me/indies/> は、プロ・アマ問わず、自由にマンガ作品を発表できるマンガ投稿サービスです。

これまで投稿された中から、多くの作品が「LINE マンガ」でのトライアル連載を経て本連載へとステップアップしており、テレビアニメ化が決定した『先輩はおとこのこ』（作：ぽむ）などの人気作を輩出しています。なお、『先輩はおとこのこ』は英語、韓国語、フランス語、ドイツ語などに翻訳され、“WEBTOON Worldwide Service”を通じてグローバル配信も成し遂げています。

「LINE マンガ インディーズ」では「あなたのマンガ創作活動を持続的にサポートしたい。」という想いから、さまざまな企画やコンテストなどを実施しています。

これからも作家の才能に光を当て、さまざまなクリエイター支援活動を通して、マンガ市場のさらなる発展と活性化を目指していきます。